



いっぷくニュース

癒しの空間を目指して

全国的に新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少しつつあり、様々な厳しい対策も緩和されてきました。昨年、特養いっぷく・ケアハウスいっぷくでは、フロアやリビング、居室などご利用者の生活スペースを中心とした大規模な改修工事を実施しました。この改修の一つとして1Fのスペースに少し広いフロアを作りました。そのスペースでは、地域の方が参加されるイベントを開催したり、職員の研修会などで使用する目的があります。



改修工事後には、リメイクし生まれ変わったテーブルや椅子、ピアノ、水槽を設置して、素敵な空間となりました。また、パーティションの設置をはじめ、ソーシャルディスタンスが保てるように家具を配置し、感染症予防に配慮した対策にも力を入れています。対面での面会や研修会、認知症教室を始めとした地域の方との交流会など、笑顔あふれる癒しの空間となるように、近い未来のために、少しずつ前進しています。

お知らせ

■ ご面会について

ご面会は、10月10日現在中止としていますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を確認し、面会方法の検討をしているところです。面会再開の目途がたちましたら、改めてご報告いたします。引き続き、特養いっぷくでは、オンライン面会を行っています。（予約制）ぜひ、ご希望があればご利用ください。

いっぷくの活動



事故防止委員会が開催する研修会。事故に結びつく危険な個所を確認し、ご利用者の生活スペースが安全な環境となるように勉強しています。介護職員だけではなく、相談員や事務職員なども参加し、いろいろな視点で意見を交換しています。

特別養護老人ホームいっぷく 少し遅めの枝豆



施設前にある畑で、少し遅めの枝豆を収穫しました。毎年ご利用者が楽しみにしている枝豆。女性のご利用者が、真剣に手際良く「枝豆もぎ」をしてくださいます。この光景も毎年恒例となっています。茹でた枝豆は、青々としてふっくら、とてもおいしくできました。ちょっと時季外れの枝豆は、なんだか得した気分になりますね。



ケアハウスいっぷく 成長が楽しみです

ベランダで育てているパッションフルーツ、今年は不作で2つしか実りませんでした。6月に購入した観葉植物は、すくすくと育ち大きくなっています。実がなったり、葉が大きくなる植物の成長を、ご利用者と一緒を楽しんでいます。



おぎぼり保育園 秋のお散歩

近くの土手へ散歩に行き、コスモスを見たり、すすきを取ったりと、秋の自然に触れました。心地よい風が吹き、楽しいお散歩になりました。



いいだ保育園 どじょう、見つけた！

園庭には水路があり、そこにはたくさんの生き物がいます。この日は、どじょうを発見！捕まえたどじょうを観察して、髭の長さやお腹の色など、新しい発見を楽しんでいました。



あらさわ保育園 楽しかった運動会

秋の青空の下、園庭で運動会をしました。太鼓やよさこいを元気いっぱい披露し、かけっこでたくさん体を動かしました。金メダルを渡すと、とびきりの笑顔の子どもたちでした。

